



みんなが支える

みたらな福祉



2025年(令和7年)1月発行 **第39号**

三田習地区社会福祉協議会

船橋市三山8-19-1 三山市民センター1階

電話・FAX 047-471-3325

メール: m.tn-syakyo.miyama@bz03.plala.or.jp

三田習地区社会福祉協議会



謹賀新年



安心して暮らせる
福祉のまちづくりのために



三田習地区社会福祉協議会
会長 波切 弘

新年明けましておめでとうございます。皆さまにおかれましては、健やかに新春をお迎えのことと心からお慶び申し上げます。旧年中は三田習地区社会福祉協議会の活動に対しまして、ご支援とご協力を頂き有難うございました。

新型コロナウイルス感染症もやっと下火となり、私たちの活動もほぼコロナ前の状態にもどりました。しかし、3年強に及ぶコロナ禍による影響は大きく、生活に困窮する世帯の増加や少子高齢化により、一人暮らしの高齢者や高齢者世帯の増加など、社会環境が大きく変化し福祉ニーズも多様化・複雑化しています。
このような状況下、地域の皆さま、関係機関、団体と連携を図りながらこれまで実施してきた「つながりをつくる活動」「見守り活動」などの事業を基に、役員が力を合わせ地域福祉の向上に努めてまいりますので、より一層のご支援、ご協力をお願い申し上げます。
本年が皆さまにとって、穏やかで幸せな一年になりますよう、心よりご祈念申し上げますとさせていただきます。

「ちよっとしたプレゼント」

～児童・生徒が描いた「絵手紙」～

今回で3回目となる「安心登録カード」登録者の方々に元気にする「絵手紙」を10月末に1,567名に郵送しました。

絵手紙は三山小学校・三山東小学校・田喜野井小学校・薬円台南小学校の3・4・5・6年生と三田中学校・三山中学校の1年生に描いていただきました。児童、生徒の皆さんが描いた絵手紙には、「今年の夏はとても暑かったですね。体調は大丈夫ですか?いつも地域で私たちを見守り、支えてくださりありがとうございます。」「詐欺にだまされないで!」など、受け取る方を気づかうお手紙やちぎりの絵など、気持ちがあたくさん込められた作品でした。



児童・生徒が描いた「絵手紙」

絵手紙を受け取った登録者から約400通の礼状や電話をいただきました。

「丁寧に書けたはがきありがとうございます。温かさを感じました。」

絵手紙受け取った方からの礼状



「時間をかけて送られてくるお便りは私にはちよっとしたプレゼントです。」「毎年届く絵手紙はうれしくて飾っています。」「など今でもたくさん届いております。送る方も受け取る方もお互い顔はわかりませんが、相手を思う気持ちは伝わることを改めて実感しました。お預かりしたお返事は各学校へ届けました。返事を受け取った児童・生徒からもお礼の声が届いています。ご協力いただいた皆様に感謝申し上げます。

安心登録カードとは?

緊急時に迅速かつ適切に行えるように、身内の方、関係機関などの連絡先を登録するものです。

登録できる方

- ・65歳以上の高齢者で、一人暮らしの方
- ・高齢者だけで暮らしている方
- ・障がいを持っている方
- ・日常生活に不安を感じている方
- ・登録を必要とされている方など

ご質問がございましたら

三田習地区社会福祉協議会まで (047-471-3325)





絵手紙・習字展示



受付



東邦大ボランティア



スポーツ推進



車いす体験



幼児コーナー



軽体操



親子ゲーム



地元野菜販売



@校PTAのサ-



お休み処(民生)



お薬についての講話



健康コーナー

第25回
みたなら健康・福祉フェア開催

10月20日(日)10時から開催しました。午前中のみでしたが、約550人の方が来場されました。どのコーナーも押すな押すなの盛況ぶりでした。ご協力いただいたみなさま、ありがとうございました。

大変だったけど、お手伝いできてよかった ~事業で活躍する学生ボランティア~

今年も多くの方がボランティアとして、事業に参加してくれました。何もかもが初めてづくしで、緊張しながらもみなさん活動していました。夏休みには中学生9名・高校生6名・大学生3名がすこやか広場、ミニサービス、ワークキット作成に参加してくれました。「子供を地域で育てるということがボランティアを通じて知ることができた。」「小さい頃、ワークキットをもらっていたが、自分が体験して、かくれた善意に気づくことができた。」と感想を聞くことができました。



すこやか広場



みたなら健康・福祉フェア

また、みたなら健康・福祉フェアでは中学生36名、大学生5名が参加してくれました。「たくさん来て大変だったけど、みんなが楽しく遊べるお手伝いが出来て良かった。」「いろいろな人に接して、作り方を教えてあげたことでいいコミュニケーションができました。たのしく活動ができてよかったです。」との感想を聞くことができました。ボランティア活動のお陰で、訪れたみなさん楽しんでいただけました。

賛助会費のお願い

町会・自治会の皆様よりいただいた賛助会費の40%は三田習地区社協の事業に充てられます。



三田習地区の皆様
賛助会費
300円

船橋市
社会福祉協議会
120円
(40%)

三田習地区
社会福祉協議会

ミニサービス
福祉祭り
各事業へ

事業	予算額
事務費	250,000
ミニサービス事業	553,000
ふれあい・いきいきサロン事業	
ボランティア育成事業	
広報	800,000
福祉まつり	
すこやか広場事業	
相談事業	
安心登録カード事業	50,000
活動拠点整備事業	100,000
要介護者見守り活動支援事業	647,812
生活支援事業	200,000
合計	2,600,812

令和6年度(2024年度) 事業別助成金内訳

(単位:円)

役職	氏名
会長	波切 弘
副会長	田村 一男
事務局長	大崎 徹
会計	山本 夕紀
監事	蓮沼 宏治
相談役	土橋 省三
理事	永松 則子
副理事	鈴木 成司郎
評議員	十九名
生活支援	齋藤 かおる
事務局員	植田 千恵子
増美	増美

生活支援コーディネーターだよ!

【助け合いの会】は、6団体(五十音順)

- 田喜野井南第二町会 たすけあいの会 (新規)
- たつみ台自治会 たつみ親和会 たすけあいの会
- ちよっとおねがいプラッコ (会員制)
- 船橋学園台自治会 支え合いの会
- 福寿台町会 見守り隊・お助け隊
- 津田沼たきのい団地自治会 こぶし会 あんしんクラブ

【見守りの会】は、1団体

- 田喜野井南第四町会 元気ですか?元気ですか!声掛けネットワーク

皆様の地域で「たすけあいの輪」を広げてみませんか?

今年度も皆様からのご厚意 ありがとうございました。

使用済み古切手や書き損じのハガキは地域福祉の活動資金となります。お手元にございましたら地区社協までお届けください。また、タオルの寄付もお願いします。雑巾にして近隣の学校へ寄付いたします。引き続きご協力お願い申し上げます。

能登豪雨災害義援金 5,760円

千葉県共同募金会を通じ、被災された方々に届けられます。
三田習地区社協への寄附金
一万円(匿名 1名)
五千円(匿名 2名)
千円 (匿名 2名)
三田習地区の皆様が喜んでいただける事業に使わせていただきます。

男性料理教室の 講師 募集

資格・管理栄養士、栄養士
調理師の免許
いずれかお持ちの方
・献立を作成できる方
・月1回開催できる方

「手縫い雑巾作り」 募集

寄付していただいたタオルを雑巾に縫うボランティアさんを募集します。
ご自宅で作業していただけます。何枚でもかまいません。

車イスの貸出し

受付 月~金曜日(祝日を除く)
時間 10時~15時
利用料 1日 70円
※2カ月が限度です。
※事前にご予約ください。



問い合わせ先

三田習地区社会福祉協議会

電話・FAX

047-471-3325 (平日 10~15時)